

2013年6月議会一般質問

津幡町議会議員 中村 一子

一般質問の項目

- 1) 副作用が問題化している子宮頸がんワクチン接種への町の対応は
- 2) 「庄能瀬線」町道建設事業の計画変更を
- 3) 空き家バンク構想について
- 4) ミニポートピア津幡について

*答弁については

2013年8月後半頃に津幡町 HP の議会会議録で見ることができます。

.....

1) 副作用が問題化している子宮頸がんワクチン接種への町の対応は

最初に、子宮頸がんワクチンの接種について質問します。子宮頸がんワクチンの接種が始まって3年余り。まだ始まって間もない予防接種ですが、ワクチン接種による副作用の症例が数多く報告されており、社会問題化しています。

子宮頸がんワクチンの接種による副作用で苦しむ子どもたちの家族、地方議員、内科医などが今年3月に、立ち上げた「全国子宮頸がんワクチン被害者連絡会」の訴えによると（子宮頸がん）ワクチンの接種により、副作用と思われる運動障害など200件超の悩みが寄せられているそうです。被害者連絡会が重篤な症状として24件の事例を示したなかで、たとえば4月9日付けの朝日新聞の報道によると、「接種後2週間たらずに車椅子に。数字が数えられなくなり、自分の名前もわからなくなる。睡眠障害がひどく毎日が修羅場。」など、被害者の訴えがあったということです。「全国子宮頸がんワクチン被害者連絡会」は、ワクチン接種の即刻中止を国に求め、副作用の追跡調査や治療体制の整備などを求める大臣あての嘆願書を4月8日に提出しました。

国はいまのところ、接種の一時中止は必要ないとしていますが、ワクチン分科会副反応検討部会等で今後調査を進めることになりました。

厚生労働省の資料によると、2009年12月以降、今年3月までの子宮頸がんワクチンの副作用の報告は1968件あり、その内訳は、医療機関からの副作用の報告が1196件、ワクチン製造販売者からは772件。このうち

重篤、重い症状であると判断された例は 878 件に上っています。

被害の報告がある一方、小学校 6 年～高校 1 年への子宮頸がんワクチンの予防接種が、今年 4 月から国の指示により地方自治体の努力義務となりました。津幡町では国の補助制度創設に先駆けて、2010 年 8 月に小学校 6 年生から中学 3 年生を対象として町独自の助成事業を開始し、2011 年 2 月には、中学 1 年生から高校 1 年生までの女子に変更し、国と、町の単独助成分も合わせてワクチン接種費用の全額を助成しています。子宮頸がんワクチン接種は無料で受けられます。そこで町内のワクチンの接種状況について質問します。

子宮頸がんワクチンの接種対象者数とそのうち実際に接種した人数、その割合、接種費用の総額について。（3回のワクチン接種で計 48000 円の費用がかかる。）

また接種しない理由は何か。接種していない生徒や保護者に対する町の対応は。

また、副作用の報告を受けたことがあるか。

副作用の事例があることやワクチンの効果効用等について、保護者や生徒たちに対してきちんと説明しているか。

万が一、副作用が出た場合の補償の態勢は整っているか。

またワクチンで子宮頸がんを予防できるのは 7 割程度と聞きます。ワクチンを打っても検診の重要性は変わりません。町の子宮頸がん検診受診率は 2011 年度 26.7%で、国の掲げる目標 50%の約半分です。クーポン券が配布されない年齢の女性が、町外の病院で検診した場合でも補助対象にできないか。

子宮頸がんワクチン接種による副反応を認めた自治体があります。東京都杉並区に住むある女子中学生は区の「中学入学お祝いワクチン」をうけた直後に強い痛みが始まり、歩行障害などの重い症状が出て 1 年 3 ヶ月にわたり通学できず、その後一時通学を再開できたものの 2 ヶ月後には頭痛や痛みが始まり、今も通学できないということで、杉並区はこれを「接種の副反応」と認め、補償する方針だということです。

いままでは、津幡町ではワクチン接種の安全性については注射を打った跡が赤くはれたり、軽度の発熱、倦怠感が見られることもあるが特に重篤な副反応はないとされてきました。でも深刻な副反応が明らかにされてきつつあ

るなか、町が推進するにあたっては、副反応例も含めた正確な情報をまず保護者に伝えることが町としての責務であると思います。パンフレットを同封して案内を出すだけでは、説明不十分です。

接種させようかさせまいかと迷う保護者が出てきて当然です。接種は任意であるとはいっても、国の指針に従って実際に接種推進するのは地方自治体ですから、町にはきちんと説明責任を果たすことが求められます。町の対応として重要なのは金銭的な補助にとどまらず、第一に接種に関する情報公開、情報提供をすることであり、第二に対象生徒や保護者の不安を取り除き、安心して接種できるような環境を作っていくことです。つい数日前、5月28日にも厚生労働省は子宮頸がんワクチン「サーバリックス」の新たな副作用について注意喚起するよう発表しています。日々この問題に注目し、学校と町行政がしっかり連携して対応してください。

ワクチン接種と検診に関しては町長に、学校側からの取り組み、対応については早川教育長に答弁を求めます。

2) 「庄能瀬線」町道建設事業の計画変更を

庄能瀬線について質問するのは今回で2回目です。最初は2010年の3月議会。あれから3年余りが経ちました。この間、黙ってこの事業を見てきましたが、意見せずにはいられない思いになり質問させていただきます。

(地図を拡大コピーして自分で作成した、町道庄能瀬線の地図を見せる)

ご覧のように、町道庄能瀬線はこの図では赤い線の部分になります。国道8号津幡北バイパスの緑が丘交差点から(青い点線である)河北縦断道路と交差し、能瀬の英田郵便局横までを結ぶ全長2400メートルの道路を建設するものです。計画では2000年(平成12年)~2013年(平成25年)の14年間をかけて森林を切り開き、12メートル幅の道路をつくるというもので、総事業費15億円をかけて策定され実施されています。当初の計画では今年度で事業が終了することになっていますが、現在完成したのは距離にして1017メートルであり半分にも至っていないどころか、すでに15億円を超える事業費が投入されています。この図では、赤い直線が完成済みの道路1017メートルで全体の42%です。赤い点線の部分が未完成、未着工の1383メートルです。

今年3月に変更、見直された第4次津幡町総合計画の「実施計画書」を見る

と、今年度は新たに土地を購入して50メートルを整備する計画で2520万円が計上され、河北縦断道路と庄能瀬線のこの交差点周辺の、英田小学校運動場横の地盤改良工事をする計画で、英田郵便局から河北縦断道路をつなぐ345メートルの工事に着手します。現在、このあたりは河北縦断道路の工事が進められており、英田小学校運動場周辺の緑の木々が切り倒されています。

2015年度（平成27年度）までの庄能瀬線の事業費の合計は、16億2550万9000円とあります。距離にして全長1362メートル、これは計画の2400メートルのうちの約57%にあたるものですが、2年後にはこの57パーセントの道路が完成するわけではないとも聞いています。一体2400メートル開通するまでには、どれくらいの期間とどれくらいの費用がかかるか見込んでいますか。また、事業開始から本年度までの合計金額の財源の内訳を示してください。財源の大半は地方債ではないですか。

続いて距離について質問します。

河北縦断道路と庄能瀬線の合流地点から、庄能瀬線を通って8号線との合流地点である緑が丘交差点までの距離と、河北縦断道路を通って加茂ジャンクション経由で緑が丘交差点までの距離とはほとんど変わらないと思われませんが、それぞれ何メートルになりますか。

地図上では単純に計算すると、河北縦断道路と庄能瀬線の交差点から庄能瀬線を通って緑が丘交差点の距離は2055メートルです。走行時間にして数十秒の違いではないですか。（この質問に対する答弁は、河北縦断道路と庄能瀬線の合流地点から、庄能瀬線を通って8号線との合流地点である緑が丘交差点までの距離は2050メートル。河北縦断道路を通って加茂ジャンクション経由で緑が丘交差点までの距離は2500メートルで、450メートルの違いでした。）

すでに完成している1017メートルの道路は森林公園のインフォメーションセンターへと繋がり、また加茂地区の緊急避難路としての役割も果たしていますし、能瀬駐在所わきから入る林道とも接続しており、すでに充分バイパスとしての機能を果たせる状態です。町が道路の必要性として上げている交通の分散化、緊急時の迂回路、利便性の向上、安全・安心をもたらす大変に意義ある道路等々については、河北縦断道路で充分対応できます。

今後、庄能瀬線を開通させるためには、残り1キロ余りの道路建設のために、新たに用地買収をして、かけがえのない森林を破壊し、切り開き、地盤改良工

事をして、道路を作っていかなければなりません。河北縦断道路が加茂まで開通すれば、新たに庄能瀬線という道路を作らなくても、町行政が意図する目的も達成できるのではないかと。民家も公共施設もひとつもない中で道路を新たに作る意味があるのでしょうか。庄能瀬線の意義については、過去に担当課は投資効果があると答弁されていましたが、具体的にどんな投資効果があるのか。

山間地、傾斜地ゆえの道路の維持管理費も大問題です。冬場は需要の少ない道路でも除雪が求められます。庄能瀬線は町道ゆえに、町が管理しなければなりません。その経費も考えているのですか。能登里山海道の無料化でこの道路の交通量は増えています。河北縦断道路が完成しても、車が一気に河北縦断道路に流れるとは思われません。

だらだらと時間を費やし、借金を増やすことのほうが問題です。道路に必要性がないという証拠ではないか。まだ42%しか完成していない道にどうして当初予定していた総事業費15億円が使われてしまったのか。

真剣に検討していただきたいことがあります。河北縦断道路は県道瓜生能瀬線と繋がります。ですので、計画の英田郵便局から河北縦断道路までの345メートルの道がなくても、なんの不自由もなく谷内地区や御門地区から河北縦断道路に入れます。英田郵便局からの345メートルの道は必要ありません。庄能瀬線は1017メートルで終了すべきです。

すでに土地を購入したところもある、345メートルの工事に着工している、町として絶対に後戻りはできないというのであれば、英田郵便局から河北縦断道路と交差する地点まで開通したら庄能瀬線の工事は完了とすべきです。町長に答弁を求めます。

3) 空き家バンク構想について

空き家を活用することにより、定住者人口の増加、中山間地域や市街地の活性化などが期待されます。また防犯、防災、景観の点からも有効な対策に思われます。

現在、空き家バンクを設けてHPで公開している自治体は、石川県内では金沢市、加賀市、白山市、小松市、かほく市、羽咋市、輪島市、珠洲市、中能登町、志賀町、穴水町、能登町の12市町です。本町でも今年度の主要な事業のひとつに空き家バンクの創設があげられています。空き家バンクといってもその内容は各自治体によって異なっています。町はどのような空き家バンクを構想して

いるのでしょうか。

たとえば珠洲市や能登町の空き家バンクは空き家バンクにとどまらず、各市町の魅力を発信する場にもなっています。また羽咋市には、空き農地、空き農家情報バンク制度があり、農地の耕作者を求むという情報もあります。

津幡町には現在何軒の空き家があるか。空き家に関してどう対応していくかを含めて、企画財政課の大田課長に答弁を求めます。

4) ミニポートピア津幡について

ミニポートピア施設運営会社グッドワンの代表取締役古澤氏とみどり市の石原市長から各議員に対して、ミニポートピアのオープニングセレモニーの案内状が届いています。セレモニーは6月9日にホテル日航金沢の「孔雀の間」で開催され、翌日10日に開設ということです。ミニポートピアについて質問します。

1)ミニポートピア津幡の名称はどのようにして決められたのか。

2)なぜ一度も一般市民を対象とした説明会が開かれなかったのか。

北國新聞の報道ではミニポートピア津幡には1日540人、540万円の売上げが見込まれるとありました。年間19億4400万円の売上げとなり、町には売上げの1%にあたる1944万円が入ってくることとなります。津幡町の一般会計予算は120~130億円ですから、仮に125億円としますと、1944万円はわずか、0.155%です、1%の10分の1余りです。村前町長は、ポートピア誘致は苦渋の選択とおっしゃっていましたが、年間予算の0.155%の収入が苦渋の選択だったのかと。町の品位を落としてまでポートピアを迎え入れた理由、ギャンブル場という施設に頼らなければならない理由を、きちんと十分に町民に対して町は説明したことがありますか。津幡町の住民である限りそのすべての人を対象にした公の場での説明が必要でした。説明会がないということは、実質、町民は蚊帳の外ということです。これは民主的とは言えません。最初から住民との対話を無視していると言えるのではないかと思います。何度もずっと説明会を求めてきましたが、このような結果になって本当に残念です。

3) 舟橋地区から出されたポートピア設置の請願でも、そして町長や議会がポートピアを受け入れる理由にしていた、町内、地元からの80人から100人の雇用はどう達成されたのか。

4) シグナスで開催された第一回環境委員会で出された意見や要望に対しどう対応するのか。

5) ポートピアに関する市民からの苦情、意見、要望などに迅速に対応する態勢は整っているのか。ポートピアの窓口であるという企画財政課できちんと対応できるのか。ミニポートピア専門の窓口が必要ではないか。

6) 環境委員会の会議録は町HPで公開すべきです。またミニポートピアに関する市民からの意見、要望に対する町の回答についてもHPで公開してください。

たとえば、ポートピア習志野環境委員会では会議録はHPで公開されています。2006年(平成18年)8月26日の第1回の会議録から今に至るすべての会議録をHP上で見ることができます。会議での説明員は、実名入りです。事務局も実名入りです。環境委員に関しては、A委員、B委員、C委員という表記で記載されていて、会長のみ会長発言とあります。発言内容については単なる要約ではなく、発言の詳細まで記されています。また委員会への配布資料の内容、議題についてもきちんと記載されています。

以上通告済みの6項目にわたり町長に答弁を求めます。